

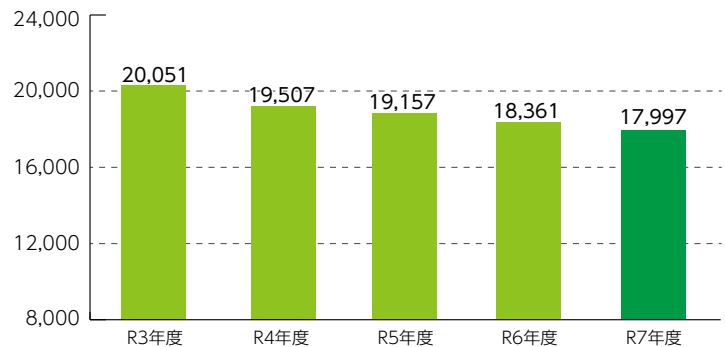
令和7年度業績の概要

■ 貯金残高

JAの自己運用残高の増加にともない前期比364億円減少し、1兆7,997億円となりました。

〈貯金残高の推移〉

(単位：億円)

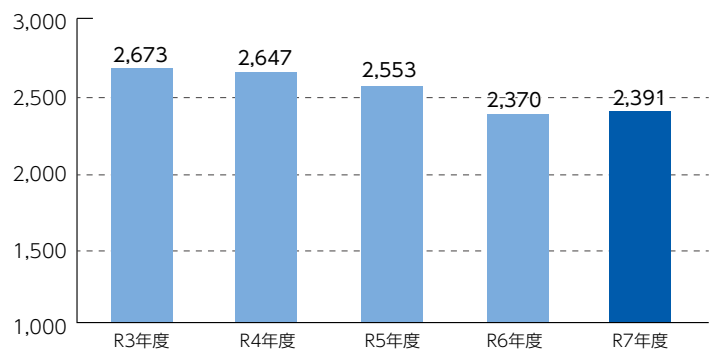


■ 貸出金残高

食農関連企業や県内優良企業等に対する貸付の増加により、前期比20億円増加し、2,391億円となりました。

〈貸出金残高の推移〉

(単位：億円)

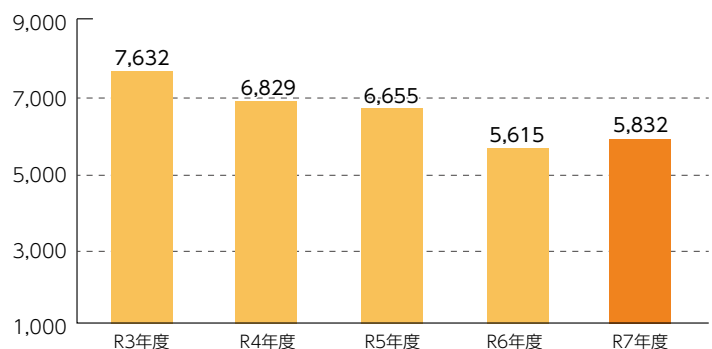


■ 有価証券残高

低利回り債券の売却を進める一方、インカム収益の増加に向けて国債等を購入したことにより、前期比216億円増加し、5,832億円となりました。

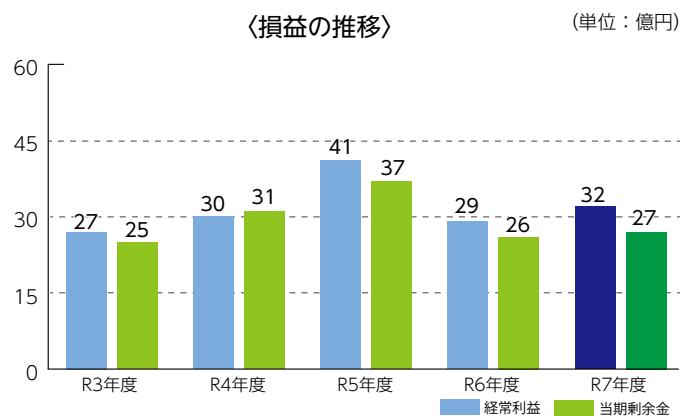
〈有価証券残高の推移〉

(単位：億円)



■ 損益

貸出金利息や有価証券運用益等が増加した結果、経常利益は前期比3億円増加し、32億円、当期剰余金は前期比0.4億円増加し、27億円となりました。



■ 自己資本額・自己資本比率

自己資本額が前期比で増加し、1,308億円となりましたが、運用資産のリスク・アセットが増加した結果、自己資本比率は前期比0.51ポイント低下の13.62%となりました。

